第　９　０　号

奈良会議所ニュース

1976. 3

発行所　奈良市登大路町36番地の２
奈良商工会議所
編集責任者　小谷武芳
印刷所　共同精版印刷株式会社
１部５０円

個人事業主の方のための

確定申告無料相談

15日まで



先月十六日から始まった確定申告の無料相談も後半に入りました。この無料相談は、大阪合同税理士会奈良部会と当所の合同で実施しているもので、五日現在相談者は一日平均三十件、総数五二〇件を数えています。

同相談は十五日まで実施していますが、申告日まぢかになると相談者が増え、窓口が混雑することが予想されますので、なるべく早く、ご来所下さるようお願い致します。

なお、相談を受けにこられる方のなかに書類の不備が見られますので、青色申告の方は〝売上・仕入れ経費の各集計〟並びに〝国民年金・健康保健等の金額〟をお出しになったうえ、ご来所下さるよう重ねてお願い致します。

目　次

議員懇談会……2
第96回常議員会……2
初任給調査まとまる……3
昭和51年度の経済
　見通しと経済運営の基本的態度……4
初の一級販売士試験……6
第１回清酒審査会……6
「ネパールを訪ねて」……7
お知らせ……8
主要経済指標……9
会議所日誌……9
求職者情報……10
消　息……10

議員懇談会

黒住通産政務次官を囲んで

低迷を続ける我が国経済――地元経済界でもかかえる難問が山積みしているのが現状である。

この時期にあたり当所では、黒住通産政務次官の来寧により議員懇談会を開催する機会をもった。

懇談会は大森会頭・上田・安藤・小林各副会頭はじめ議員四十名の出席により二月七日、奈良ホテル別館において午後二時すぎより始まった。

冒頭、演壇に立った黒住政務次官は、今年度予算にふれ「沈滞を続ける経済に対し、景気浮揚策（通産省関係では公共投資、住宅等の予算に力を入れ民間設備投資を刺激する）をはかり実質成長率五・六%にもってゆきたい」また中小企業対策として「融資額、貸付規模等の拡大と官公需確保との両面にわたる施策を推進してゆきたい」と語った。その他、非鉄金属、石油備蓄、工業用水等に関する法案の再検討をする必要がある、とした。



写真は議員懇談会のもよう

引き続き、当面する問題について、出席議員と政務次官との質疑応答に入った。

質問内容は、中小企業に関した問題で付加価値税の新設に対する配慮、各種融資対策の充実など、これらを含めた政府の積極的な景気対策に集中した。

このほか(1)油脂業界における外資系の無秩序な市場開拓にどう対処するか。(2)現在当所において推進している卸団地建設に対する融資補助について。(3)日本陶芸協会の定款変更申請の遅滞について。など二、三の具体的な質問が出された。

これに対して、後日黒住次官より(1)に関しては外資系企業の幹部を呼び注意を促す。(2)については財政悪化の折でもあり融資額を減額されないよう要望すべきである。(3)に関しては同協会中央会を呼出し、申請の促進をはかりたい――

以上のような回答が得られ、早速当事者に伝えられた。

第96回常議員会　開催

事業計画・予算了承さる

昭和五十一年度の事業計画、予算等の了承を求める常議員会が去る二月二十四日、当所五階ホールにおいて開催された。

当日は上田・安藤・小林各副会頭はじめ十二名の常議員の出席により午後二時すぎより始められた。

まず、事務局より業務概要並びに会館建設募金状況について概要報告があり、引き続き協議事項に入った。

議案として(1)昭和五十一年度事業計画（案）(2)一般会費改訂（案）(3)昭和五十一年度一般会計収支予算（案）(4)昭和五十一年度会館運営管理（特別会計）収支予算（案）(5)昭和五十一年度中小企業相談所（特別会計）収支予算（案）の各案が提出され、慎重審議の結果、了承された。

なお、前記第一号議案から五号議案まで、来たる三月五日開催の議員総会に提出され、承認を受けることになっている。

初任給調査まとまる

上昇率大幅低下　対50年度比

倒産企業の増大・就職難……とますます不況色の様相を呈しつつあるなか、今年度の初任給調査の概要がまとまった。

同調査は、当所が各企業の賃金管理並びに求人に対する基礎資料に供することを目的に毎年実施しているもの。

概要をみると、やはり上昇率はのきなみ低下の傾向を示し、高校卒を例にとると、昨年の上昇率二一%～二四%（一四、九〇〇円～一七、〇〇〇円）に対し同率三%～七・五%（二、三〇〇円～五、〇〇〇円）と大幅な落ち込みをみせている。

これは、一昨年前までの、求人難に対する企業の姿勢が、不況による影響で低位安定経済へ移行しつつあるものと思われる。

なお、同調査は任意抽出法による奈良市内事業所三〇〇社を対象に、昨年十二月を調査時点としてまとめたものである。（回答事業所六〇社・回答率二〇%）

同調査はまず採用状況にふれ、昭和五十年三月卒の状況は「採用した」が四十社、「採用希望だったが出来なかった」が三社、「採用しなかった」が十七社となっている。うち「採用希望だったが出来なかった」理由について「応募者がなかった」「中途採用のみ採用した」とするのが六六・六%と大部分を占めている。また「採用しなかった」とする理由については「欠員なし」五〇%、「募集しなかった」十二・五%、「中途採用」六・三%「先行見込が未定の為」六・三%「その他」二・五%となっている。

職種別初任給の中学卒を見ると、男子全職種平均で六八、六六八円で最高額は七二、〇一〇円、最低額六五、〇〇〇円となっている。同女子については平均六八、二一四円、最高額七〇、〇七〇円、最低額六七、〇〇〇円。

高校卒の場合、男子全職種平均で七四、四三八円、うち作業職平均七六、六九四円、事務職七四、六四六円、技術職は七一、四四二円、全職種を通じての最高額は事務職の八七、〇〇〇円、最低額は六〇、〇〇〇円。（表・参照）

女子は全職種平均七四、三九七円、作業職七六、二四一円、事務職七三、七六七円となっている。

大学卒についてみると、男子全職種平均は九三、一六〇円、事務職平均は九四、〇四〇円、技術職は八九、五九〇円となっており、最高額一一〇、〇〇〇円、最低額は八三、〇〇〇円。同女子の場合平均八七、八六〇円、最高額は一〇六、一六〇円、最低額は七九、四〇〇円であった。

この調査から見られる特徴としては、前述したように全学卒を通じ、上昇率は低下をみせ、特に大学卒の場合に大きく現われている。今年度の上昇率一%～六%（一、五〇〇円～五、五〇〇円）は昨年度（二五%～三四%、二二、五〇〇円～二九、九〇〇円）と比べ問題にならない数字を示している。

企業間別の格差をみると、大卒男子の場合、最高額一一〇、〇〇〇円に対し最低額は八三、〇〇〇円でその差は二七、〇〇〇円（昨年四〇、〇〇〇円）、高校卒は同八七〇、〇〇円・六、〇〇〇円であり差額は二七、〇〇〇円（昨年三七、〇〇〇円）となっており、当調査に関する限り、徐々に狭まる傾向にあることを示している。

業種別・職業別初任給

学歴別	高校卒																	
男女別	男子									女子								
年次別	51年			50年			49年			51年			50年			49年		
職種別																		
事務別	作業職	事務職	技術職	作業職	事務職	技術職	作業職	事務職	技術職	作業職	事務職	技術職	作業職	事務職	技術職	作業職	事務職	技術職
製造業 平均額	77531			75550	68038	73250	52900	52544	50067	77270			69125	63830		49309	48740	49350
最高額	81820			82000	78300	76000	60000	60000	56000				81000	74500		54000	54000	54000
最低額	80000			69000	60000	72000	44400	44400	44400				62000	60000		41400	41400	41400
卸売小売業 平均額	76810	72886		80500	72929	71333	53625	55317	56489		72286		80000	72056		56000	53428	55960
最高額	85430	85430		95000	95000	80000	72000	76800	76800		85430		87000	87000		72000	72000	76800
最低額	70000	60000		60000	58000	60000	47000	50000	50000		60000		75000	58000		52000	45000	47000
金融保険業 平均額								51938									58850	
最高額								57000									65000	
最低額								47500									47500	
サービス業 平均額		77200		68150	68150		61100	56125	60000		77166			63933		58000	56125	60000
最高額		87000					64200	58500			87000						58500	
最低額		70000					58000	50000			70000						50000	
建設業 平均額				67500		71000		54167	55167					64667	65000		49833	
最高額								62500	65000								60000	
最低額								50000	49000								44500	
全業種 平均額	76694	74646	71442	74352	71245	72507	56542	54018	55431	76241	73767		71803	68596	70000	54603	53395	55103
最高額	85430	87000	78760	95000	95000	82000	72000	76800	76800	85430	87000		87000	87000	78000	72000	72000	76800
最低額	70000	60000	60000	58000	58000	58000	44400	41400	44400	70217	60000		58000	58000	58000	41400	41400	41440

昭和51年度の経済見通しと経済運営の基本的態度

経済企画庁

一、昭和五十年度の経済情勢

(1) 昭和四十八年秋の石油危機により、我が国経済は物価高騰と国際収支の大幅赤字という困難な事態に遭遇した。このため政府は、総需要抑制策をはじめとする各般の措置を実施してきた。このような諸施策の結果、物価は鎮静化の傾向を示すようになり国際収支面でも改善がみられた。一方、景気は、昭和五十年春に底入れしたものの、世界経済の予想外の停滞による輸出の不振及び設備投資の減少によって最終需要が伸び悩んでいるため、景気の回復力は弱い状態にある。

このような情勢に対し、政府は二月、三月、六月の三次にわたる景気対策に加え九月には物価の安定化をふまえ、景気の着実な回復と雇用の安定を図るため、第四次の総合的な景気対策を決定した。対策効果の浸透には若干の遅れがみられ、雇用面等において厳しい情勢が続いているものの、今後対策の実行の促進等を図ることにより景気は次第に回復していくものと期待される。

この結果、昭和五十年度の国民総生産は一四八兆七、五〇〇億円程度、名目、実質の成長率は、それぞれ九・一%、二・六%程度になる見込みである。

また鉱工業生産は、前年度比では三・八%程度の低下が見込まれるが、年度中の伸びは十二%程度と見込まれる。

(2) 物価は、総需要抑制策が功を奏し、鎮静化しており、消費者物価は十月に前年同月比九・六%となった。年度としては年度中上昇率九・九%程度の上昇になるものと見込まれる。

また卸売物価は、年度中上昇率四・六%程度の上昇になるものと見込まれる。

(3) 国際収支面では、輸出は、世界経済が予想外の停滞を示したため、今後世界経済が漸次回復に向っても、前年度比四・七%程度減少するものと見込まれる。

一方、輸入は、わが国の景気の回復に伴い、今後増加するものと考えられるが、国内経済活動の停滞を反映して、年度前半に大きな落込みを示したため、前年度比五・五%程度減少するものと考えられる。

この結果、貿易収支は、四十二億ドル程度の黒字、また経常収支、基礎的収支はそれぞれ十七億ドル、三十四億ドル程度の赤字になるものと見込まれる。

二、昭和五十一年度の経済運営の基本的態度

世界経済は、時を同じくして深刻な景気後退にみまわれたが、五十年半ばを底に上向きに転じつつある。アメリカは既に着実な回復軌道に乗っており、ヨーロッパ諸国も程度の差はあれ、五十一年には上昇に転ずるものと見込まれる。

昭和五十一年度は、我が国経済にとって、石油危機後のいわゆる経済の調整過程の仕上げの年であるとともに、新しい中期計画の出発点となる年であり、我が国経済を長期安定成長路線に乗せていくためにきわめて重要な年である。したがって、右記のような世界経済の回復基調を背景として、これまでに達成された物価の安定傾向を維持しつつ、景気の順調な回復を実現すること及び中長期的に我が国経済が抱えている諸問題の解決のために足がかりを築くことが昭和五十一年度の課題である。

すなわち、昭和五十一年度の経済運営の第一の目標は、景気の着実な回復と雇用の安定を図ることである。このため、経済運営の各面を通ずる努力を払うものとし、財政においても、従来とは異なる新たな状況に即応しうるようその改善合理化を図りつつ、その中にあって、国民生活の充実と経済社会の基盤整備に役立つ公共事業及び住宅に重点を置くことにより民間需要の増大を図り、景気回復に資するよう配意するものとする。

また、資易の拡大のため輸出金融の拡充等に配意するものとする。

第二には、景気の回復にともなってインフレが再燃することがないよう努力することである。卸売物価については、景気回復の過程で年度中上昇率四・八％程度の上昇となるものと見込み、特に消費者物価については、五十年度の成果をふまえて、五十一年度中には一層の安定化を図り、年度中上昇率八・〇％程度とするよう努める。

公共料金については、経営の合理化をすすめ受益者負担を原則とし、物価動向にも配慮しつつその適正化を図る。

第三には、新しい計画の初年度として、長期的に均衡のとれた発展を確保するための基盤を培養するとともに、ひきつづき国民生活の安定と向上を図るための施策を講ずることである。

長期的発展のための基盤整備としては、資源エネルギーの安定供給の確保を図るため資源エネルギー対策を総合的に推進するとともに、新しい条件に適合した産業構造への転換と重機械輸出等貿易構造の高度化、中小企業の経営の安定化のための施策の推進、科学技術の振興等を図ることとする。

また、食糧の安定供給の確保を図るため、農林漁業の生産基盤の整備等の諸施策を充実するものとする。

国民生活の安定と向上を図るためには、社会保障について負担の適正化を図りつつ、その充実に努めることとする。また国民生活の基盤となる施設の整備に努め、さらに、国土、環境の保全、安全な生活の確保のための諸施策等を推進するものとする。

以上のような経済運営に当たっては、我が国経済と世界経済の相互依存性がますます高まりつつある現状に鑑み、国際協調の一層の充実に努め、貿易の拡大、経済協力の推進等を通じて世界経済全体の発展と調和のとれた経済の成長をめざすものとする。

右記各般の政策努力を行うことにより、五十一年度は実質成長率で五・六％前後の経済の拡大を達成することができるものと考える。

三、昭和五十一年度の経済見通し

(1)　右記のような経済運営の下において、国内経済の見通しは、おおむね以下のとおりであり、経済活動は年度を通じて順調な回復過程をたどるものとみられる。

1　個人消費支出は、前年度比一三・七％程度の増加を示すものと見込まれる。

民間投資についてみると、設備投資は増加に転じるものの増加率は七・〇％程度と従来の景気回復局面に比べ低いと見込まれる。また、住宅投資は前年度にひきつづき一五・三％程度の増加となり、在庫投資も二兆六、〇〇〇億円程度に増加するものと見込まれる。

財政面では、その改善、合理化を図る一方、国民生活の充実と経済社会の基盤整備に役立つ公共事業及び住宅に重点を置くこととしており、政府の財貨サービス購入は前年度比一三・三％程度の増加になるものと見込まれる。

鉱工業生産は、このような需要の伸びに伴い、年度としての伸びは一〇・四％程度になるものと見込まれ、これに対応して稼働率指数も年度末には九四程度になるものと見込まれる。また雇用面でも次第に明るさを増し、就業者数は前年度比〇・八％程度増加するものと見込まれる。

2　物価については、ひきつづき落ち着いた動きを示し、卸売物価は年度中上昇率四・八％程度、消費者物価は年度中上昇率八・〇％程度の上昇になるものと見込まれる。

(2)　国際収支については、輸出は、世界貿易の回復もあり、六一七億ドル、前年度比一三・〇％程度の増加となり、他方輸入も国内経済活動の回復から五七七億ドル、前年度比一四・五％程度の増加となるものと見込まれる。

この結果、貿易収支の黒字は四〇億ドル程度となり、経常収支、基礎的収支の赤字はそれぞれ二十七億ドル、四十九億ドル程度と、前年度に比べ若干赤字幅を拡大することになるものと見込まれる。

(3)　以上の結果、五十一年度の国民総生産は一六八兆一、〇〇〇億円前後になり、名目の成長率は前年度比一三・〇％前後、実質の成長率は五・六％前後となるものと見込まれる。

初の一級販売士試験
二十二名が受験



〝販売士の最高位〟一級の検定試験が二月二十五日当所四階ホールで実施された。

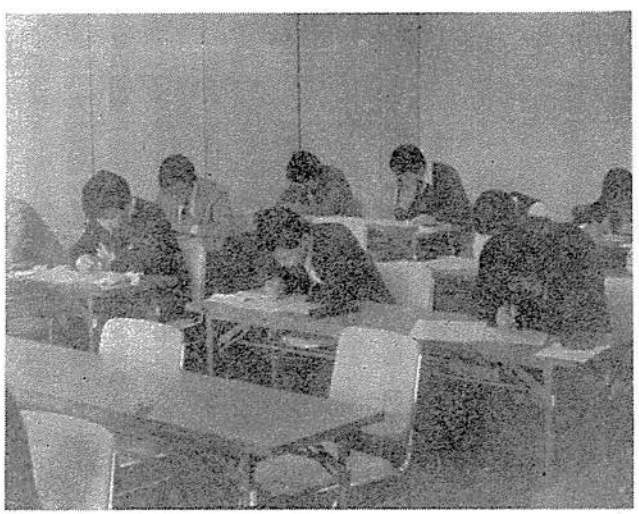
今回の一級販売士試験は、大規模小売店の店長・部長や中小小売業の経営者クラスを対象としたもので、実施されるのは今回がはじめて。

試験内容も、八課目となり、従来の○×式に加えて記述式の問題が出されるなど、かなり高度な知識が要求された模様である。

受験者は、当所管内で二十二名と、前回の二級・三級試験に比べてやや少ないものの、平勤続年数七年の中堅どころの精鋭ぞろい。

大部分は大規模小売店舗関係者で占められていたがなかに二・三の一般サラリーマン中小企業の経営者も含まれるなど、同試験について感心の深いことを物語っていた。

なお、試験結果は、後日面接を受けたうえ、約二カ月後に合格者が判明することになっている。



―難問にとりくむ受験者―

今年の酒はやや辛口

第一回清酒審査会



〝今年の新酒はやや辛口でサッパリした味〟―新酒の出来ばえを調べる今年初めての清酒審査会が大阪国税局鑑定官室で開かれた。

出品されたのは灘・伏見をはじめ、近畿二府四県の酒どころ六百二十七社の製造場から特級二百十三点、一級二千五百六十七点。審査に当っては、国税局の鑑定官や学識経験者など十八人が、卵の黄身やこぶ茶などで舌の感覚を整えながら一点ずつ慎重に審査。

この審査の結果、特級九四・四%、一級九五・五%が合格となった。

大阪国税局の話によると「気候は決して酒造に好適とは言えなかったが、製造技術の進歩や設備の改善などにより悪条件を乗り切り、現在では優良な清酒が醸出されている。酒質は、従来よりやや甘さを押え、軽快になっている」とのこと。

清酒愛好家にとっては、ホットなうれしい話になりそうである。

企業を育て
地域を伸ばす
商工会議所

ネパールを訪ねて（一）

徳村楢良



出発

四十九年十月廿一日奈良を鹿島立ちした私はバンコックで一泊。翌日廿二日ジャカルタを経てネパールへ入国したのは昼頃だった。

全くの快晴に恵まれて雲一つなく搭乗機の右側にヒマラヤの山々が見えた時の感動と云ったら言葉では言いつくせない。

重畳たる雪を被った山々。ゴーラギリ峰、マカルー峰、チヤムラン峰、ローツエ峰。私共の知っている山々が今、目の前に見える。下を見れば山の麓から頂上迄段々畠の段丘が続く。その合間に民家がぽつん〳〵と見え空から見た限りでは誠にのどかな風景である。

私は山と田園の暖かい出迎えの内にカトマンズ迄やって来たのだ。

カトマンズの町

カトマンズは標高千四百米の高さにある盆地に在ってネパールの中心都市であり首都でもある。

又皆様御存知の様にヒマラヤ征服の拠点でもある。

一見どこかの国の昔の首都にその立地的条件が非常に似ているのに驚く。

先づヒマラヤから印度迄の中間の山の盆地に位し後ろにはヒマラヤを控え、ガンヂス川の上流が流れ、周囲はのどかな田園と来ている。

そしてお寺が無数に在り、天空に金色燦然と輝やきパコダの塔がそびえている。山と金色の塔、そして青い空、広々した平野、之が完全に一致した見事な町である。

只奈良と比べると近代文明が色々な様を取り変えているだけで全く都市構成といゝ立地的条件といゝ類似しているのに改めて驚く。

人々は街に氾濫し失業者が相当居る。農業立国の故為か、外に仕事なく軒下には五、六人、はては十人と群がって溜っているのはこの国ならではである。

矢張り二十年は現在に取り残されているのだろうか。

ヒマラヤの山々

二日目ヒマラヤの山々を見たり衝動にかられロイヤルネパール航空の機上の人となる。

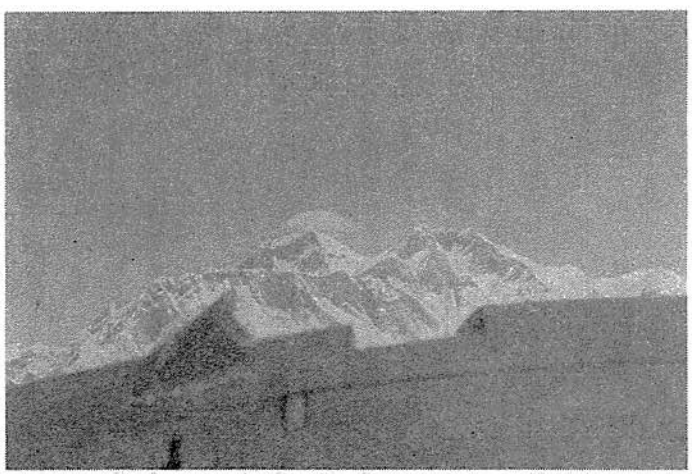
飛び立った飛行機は、高度七〇〇〇米をとり各山々を歴訪して呉れる。その広大なでかい眺めは言葉では言いつくせない。目の下にはグリーンのクレバスがあり露出した岩肌にくい込み雪を被った俊厳な山の姿は正に崇高である。飛んでいる飛行機がとんでいるかとんでないか錯覚を起す位重々とその景色が続き重なるのである。特にエベレストは、格別である。端然としてそびえている姿は真に山の王者貫禄充分である。

極楽世界に遊ぶ

三日目マナスル、アンナプルナの御来迎を見に午前三時起きで登る、高地は二千米。肌寒い。

朝日に白んで山々が浮んで来る景色は此の世のものではなく、極楽世界に遊ぶ感じがする。いみじくも自分は西遊記の中の三蔵法師になり変った気がして面白い。

余りにも山の話しばかりになりましたが誠にネパールと云えば山と云われるように山の後に山なしである。



機上からみたヒマラヤ山脈

【係より】

当ニュース紙上において、一昨年ネパールに旅行された徳村商店の徳村楢良氏の紀行文を二回にわけて掲載することにしました。

次号ではカトマンズの町の様子をお届けする予定です。ご期待ください！

卸団地建設推進協議会事務局を設置

事務局長に石牟礼 毅氏

奈良総合卸商業団地建設推進協議会（会長・中谷安治㈱中谷玉水堂社長）の事務局が三月一日より当所二階に設置されることになった。

〝奈良にも卸団地を〟の声が出て来て今年で一年。その間、数回に及ぶ研究会や先進卸団地の視察を実施。昨年七月には同協議会が設立され、積極的に活動することになった。

今回の事務局の設置は、卸団地建設の推捗にともなう事務量の増大と従来よりこれにかかる事務を当所職員が兼務していたことに対して、より実現性をもたせた活動を推し進めるために設置されたもの。

なお事務局長には・元奈良県商工会連合会の事務局長等を歴任された石牟禮　毅氏が就任することになっている。



新入社員研修講座

新卒者の入社時期を迎えるにあたり、当所では新入社員を対象にした研修講座を下記により開催することに致しました。

多数ご参加下さるようお願い致します。

記

＜男子の部＞

▷日　時　4月7日・8日　午前10時～午後4時30分

▷講　師　経営教育コンサルタント　森本正樹氏

＜女子の部＞

◁日　時　4月5日6日　午前10時～午後4時30分

▷講　師　女子社員インストラクトレス　西田恭子氏

〃　堀場宏子氏

ニセ税理士にご注意

真近に迫った確定申告。その作業に大わらわの方も多くおられることと思います。

ところで、その作業がややこしく手間がかかるため税の専門家である税理士に依頼している方も多いことでしょう。税理士法という法律により資格や要件が必要とされており、また、納税者の信用を守り、納税道義を高めるという責任を負っていますから安心して任せておけば大丈夫です。

しかし、ここで注意しなければならないことがあります。というのは、この時期には、税務書類の作成などを依頼する人が多いことに便乗して、税理士や税理士事務所の事務員であるかのように装った〝ニセ税理士が出没するからです。このニセ税理士にひっかかってばく大な費用を請求されたり〟〝弱みをつかまれて脅されたり〟した例もあります。

もちろん、ニセ税理士は法律に違反するため国税庁国税局・税務署では、厳しく取締りを行っています。でも、何よりもまず私たち自身が注意することが大切でしょう。

本物の税理士は法に定められている税理士証票を持っていますし、胸に税理士のバッジをつけています。また、本物の税理士かどうかは、税務署や税理士会で尋ねればわかります。ニセ税理士にかかって損をすることのないよう注意しましょう。

専門相談員による 相談室開設！

当所では、会員サービスの一環として左記日程により専門相談室を開設しております。お気軽にご利用下さい。尚この相談室をご利用される方は事前（前日でも可）に当所宛ご連絡下さい。

月曜日　法律相談　10:00～13:00

相談員は当所顧問弁護士と相談の上適当な弁護士を紹介致します。

水曜日　経理・税務相談　13:00～15:00

公認会計士・税理士　中島良次氏

木曜日　特許相談　13:00～15:00

弁理士　蔦田璋子氏

金曜日　金融相談　10:00～16:00

当所経営指導員

主要経済指標

保証状況　50.12

（単位　千円）

区分	当月中		対前年同月比	
	件数	金額	件数	金額
保証申込	1,994	8,228,998	98.3%	112.8%
保証承諾	2,167	6,333,078	96.3%	111.0%
保証残高	14,504	38,514,325	120.5%	124.8%
代位弁済	26	44,656	866.7%	3,151.4%
回収	11	17,514	122.2%	295.1%

（奈良県信用保証協会）

奈良県消費者物価指数　（昭和45年=100）

項目／月別	総合	上昇率 対前月比	上昇率 対前年同月比	食料	住居	光熱	被服	雑費
11	179.6	−0.3	6.6	190.1	168.5	175.5	191.6	165.2
12	177.9	−0.9	5.5	184.0	168.9	175.4	194.0	166.9

（総理府統計局）

倒産状況　（帝国興信所）

摘要／月別	件数	金額
1月	3	1億4,500万円
12月	5	5億2,000万円
前年同月	1	2,000万円

（県内）

会議所日誌

（一月～二月）

1月21日
▽金融審査会実施（推薦決定件数八件・一千四十万円、於当所）▽卸団地協議会開催（出席中谷会長他三十名、於近電寮）

22日
▽観光土産品連盟総会開催（松岡会長他八名、於当所）▽奈良観光土産品連絡協議会開催（出席松岡会長他十名、於当所）▽指導員研修会に参加（仲野、渡辺、深水、後藤、石田各指導員、於文化会館）▽近鉄西大寺ショッピングセンター㈱新年会に出席（木戸次長、於あやめ館）

23日
▽運営委員会開催（出席上田、安藤両副会頭他八名、於当所）

26日
▽副会頭会議開催（於当所）▽友好倶楽部準備打合せ会開催（出席五名、於当所）

27日
▽観光懇談会に出席（西村指導員、於当所）

28日
▽熊本市観光協会一行来所▽日中友好の翼第一回研修会に出席（渡辺指導員）

29日
▽第34回全国商工会議所業務検定担当者会議に出席（深水指導員、於東商）▽昭和50年度全国商工会議所女子職員研修会に出席（東書記、於千代田生命研修センター）

30日
▽佐賀商工会議所一行来所

2月1日
▽西安友好都市提携二周年記念式に出席（小林副会頭、小谷専務理事、於当所）

2日
▽副会頭会議開催（上田、安藤、小林各副会頭他四名、於当所）▽友好倶楽部準備委員会開催（出席西田委員長他八名、於当所）

3日
▽観光部会議員会（出席大東氏他六名、於当所）

6日
▽通産局指導官と蚊帳組合員との懇談会実施（於当所）▽当所婦人会役員会開催（出席十四名、於当所）

7日
▽議員懇談会開催（ゲスト通産省政務次官黒住忠行氏、出席四十名、於奈良ホテル別館）▽あこや楽器店社長就任披露式に出席（小谷専務理事、於当所）

8日
▽第86回珠算能力検定試験実施（受験者数三七七名うち合格者一三五名、於奈良県立短期大学）

9日
▽副会頭会議開催（於当所）▽税務指導連絡協議会運営委員会に出席（仲野指導員、於農協会館）

10日
▽心身障害者雇用促進協会幹事会に出席（中田事務局長、於血液センター）

16日
▽副会頭会議開催（於当所）

17日
▽金融審査会実施（推薦決定件数十七件、一、四二〇万円、於当所）

18日
▽日商二月委員会及近畿東海ブロック専務理事懇談会に出席（小谷専務理事、於東京商工会議所）

あなたの企業にこの人を!!

求職者情報

下記の求職者が奈良公共職業安定所に申込まれておりますので、雇用を希望される事業所は職業安定所紹介係までお問わせ下さい。

3月4日掲載分

性別	No.	職種	年齢	経験	本人の希望 手取賃金（月収）	勤務時間（休日）	勤務地（通・住）	規模	住所	配偶者の有無	学歴・資格
男子	1	電気設計	33	特殊モーター設計 10年	140,000円	8.30～17.00（日曜）	県内外通	100人以上	奈良市	有	大卒（理工学部）
	2	喫茶調理見習	35	販売関係事務 15年	150,000円	不問（日曜）	県内通	10人以上	奈良市	有	高卒
	3	機械設計	37	フォークリフト整備 7年 ボイラー設計 4年	120,000円	9.00～17.00（日曜）	県内外通	50人以上	奈良市	無	短大卒（機械）
	4	活字製造 母型彫刻工	40	活字鋳造 母型彫刻 文選 10年	180,000円	8.30～17.00（日曜）	県内通	20人以上	奈良市	有	中卒
	5	金属、機械品質管理	33	品質管理3年5カ月 コンピュータ管理 4年	130,000円	8.30～17.00（日曜）	県内外通	100人以上	生駒市	有	大卒（工学部 金属科）
女子	1	経理事務員	23	4年半	80,000円	9.00～5.00（日曜・祝日）	奈良通	不問	奈良市	有	旧中卒 珠算1級簿記3級
	2	カナタイピスト	20	1年	70,000円	9.00～5.00（日曜・祝日）	奈良通	不問	生駒市	無	中卒
	3	臨床検査員	27	9年	100,000円	8.30～5.00（日曜・祝日）	奈良通	不問	奈良市	有	中卒
	4	電話交換手	27	4年	70,000円	9.00～5.00（日曜・祝日）	奈良通	不問	奈良市	有	高卒 有線・無線交換免
	5	電話交換手	26	—	80,000円	9.00～5.00（日曜・祝日）	奈良通	不問	奈良市	有	高卒

消息

▽代表者変更
新 (有)あこや楽器店　中塚満洲夫　旧 中塚 哲
新 ㈱太陽神戸銀行西大寺支店　広田 悦次　旧 藤本 和夫

▽住所変更
新 和光商会　奈良市西大寺新町二丁目二―九
旧 奈良市押熊町三一八
TEL 新 ㉞二八八七

▽名称変更
新 ポーラ奈良販売㈱
旧 ポーラ化粧品奈良営業所

婦人会だより

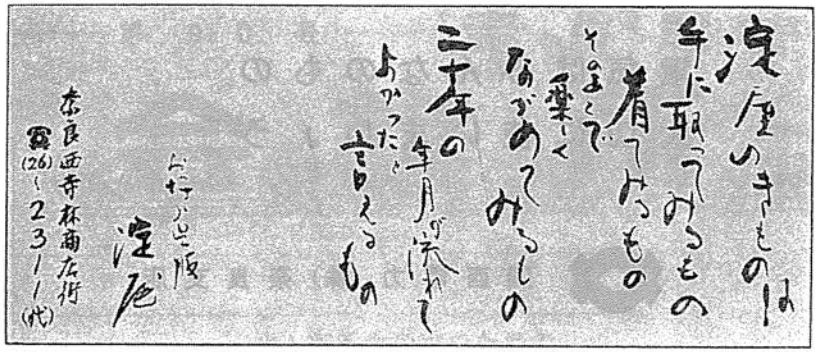
鍵田奈良市長を招いて 二月例会開催

当所婦人会の二月例会が、十九日午後一時すぎより野村会長ほか三十三名の出席により開催された。

今回は鍵田奈良市長をゲストに迎え、中国・西安市の模様、一昨年完成した中央武道場等について講話を拝聴した。

係より

一月役員会で定例会日は毎月第三木曜日・役員会は第一金曜日に決まりました。



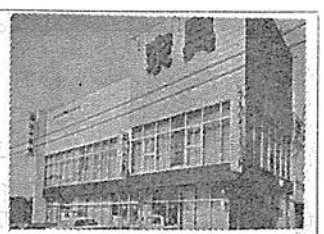
お菓子は徳村

菓子、食品
冷凍冷菓　各種　奈良県代理

徳村商店
代表　徳村楢良

菓子食品部　奈良市大森町24番地　TEL 0742—24—2001～4
冷凍冷菓部　奈良市川ノ上町14番地　TEL 0742—22—0122～3

良心的な価格・正札販売の店



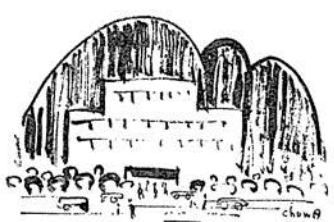
■営業品目
ご婚礼家具／ご婚礼組夜具／ドレッサー／応接セット／書斎家具／ベッド／敷物／カーテン／お台所用家具／事務用家具／ベビー用家具／ルームアクセサリー／座敷机／タンス／その他

暮しに奉仕
森本家具
インテリア モリモト
西大寺店　奈良市二条町1丁目1-9　電 0742（33）7671
郡山店　大和郡山市丹後ノ庄町　電 07435（6）2731
生駒店　生駒市谷田町1250　電 07437（4）2181

ご　紹　介

部会	社　名	代表者名	所　在　地	業　種	TEL
商小	鹿野園園芸	安井喜代司	奈良市鹿野園町355	園芸・生花 園芸資材	㉓5275
〃	クミアイ文具店	鍋島　冨枝	奈良市西大寺国見町1—1—116	文具・たばこ販	㊹9922
商卸	日本農商㈱	尾谷　進	奈良市油阪町446—6	農薬製造販売	㉔5657
観光	柳田商店	柳田　久義	奈良市五条町395の2	古面製作 土産物販	㉝8588
交通	岡嶋運送	岡嶋　重治	奈良市北半田西町14の5	運送業	㉒2532

〃小浜の物産と観光展〃 連日大入りの盛況



「お水取り」と「お水送り」の縁で結ばれた奈良市の姉妹都市小浜市の〃物産と観光展〃が小浜・奈良両市並びに観光協会の主催、小浜商工会議所及び当所の後援で二月十三日、十四日、十五日の三日間当所一階展示室で開催された。

同展は姉妹都市の友好と親善を深める目的で開かれているもので今回で六回目。

展示場には、小鯛のささ漬・若狭かれい・若狭わかめなど特産物が所せましと並べられ、また貝細工の実演も行なわれ、来場者の目を楽しませていた。

<現代のプロメテウス>
近電工はあすを具現します
総合設備産業のパイオニア——
<近電工>は新しい時代の展開とともに成長をつづけ70年代のエネルギーを先導します。
電気・計装・空調・土木
近畿電気工事株式會社
取締役会長　大森久司
取締役社長　岡本繁一
奈良支店長　岸井英夫



電気はみんなのもの
大切に使いましょう
関西電力（株）奈良支店

商機をつかむ!
トヨタのビジネス
レンタをご利用ください。

必要なとき、必要な車が、スグそろいます。
節約時代にぴったりの合理的なシステム。
貴社でも是非ご検討ください。
お問い合わせは……☎0742(26)2223
トヨタレンタリース奈良
奈良営業所　奈良市杉ヶ町30　☎0742(26)2223

総合企画・設計・計画・監理
株式会社 桝谷設計　代表取締役 桝谷博行
本社及び奈良事務所　奈良市大宮町1丁目6番21号　TEL 奈良(0742)34—1461代
京都事務所　京都市中京区御池通御幸町亀屋町京都府旅館会館TEL京都(075)221-1632(代)
大阪事務所　大阪市淀川区宮原2丁目13—12桝谷ビル　TEL大阪(06)391—5071代

内　外　国
特許・実用新案・意匠・商標
出願・審判・鑑定・相談・侵害事件・訴訟
（奈良商工会議所中小企業相談所顧問・相談日・木曜日）
蔦田内外国特許事務所
弁理士　蔦田璋子
弁理士　蔦田正人
大阪市東区瓦町2丁目9番地
（堺筋本町北へ200m東側）ハラダビル8F
電話大阪（06）227—5535～5537


●お1人でものれる
奈良定期観光バス
公園名所めぐりほか数コース《毎日発車》
●のりば＝国鉄・近鉄奈良駅前
■お問合せ
定期観光営業所☎0742(22)5263
本社観光部☎0742(22)6331
奈良交通